

II 環境学習・啓発

1 環境学習

(1) 水環境学習推進事業

展示室や研修室などを活用し、環境保全の重要性、県民個々の生活スタイル、社会生活と環境との関わりなどについて考えてもらう環境体験学習を年間を通じて実施した。

また、常設展示に加えて様々な顔をもつ霞ヶ浦を紹介するために第1回企画展示「霞ヶ浦の古代—古墳に飾られた埴輪たち—」を開催した。さらに、児童生徒の水環境への興味・関心を喚起するために、小中高校の教諭を対象とした指導者養成講座を開催した。

ア 研修室等を活用した環境体験学習の実施

- ・内容 水質分析、プランクトンの顕微鏡観察、魚の解剖実習、植物観察等

イ 企画展示の開催

- ・テーマ 「霞ヶ浦の古代
—古墳に飾られた埴輪たち—」
- ・期 日 平成18年10月31日～11月26日
- ・来館者数 4,900人
- ・特別講演会 演題「古墳に飾られた埴輪たち」
講師 阿久津 久氏
期日 平成18年11月12日



企画展「霞ヶ浦の古代」

ウ 指導者養成講座の開催

- ・主 催：茨城県教育庁高校教育課
- ・共 催：霞ヶ浦環境科学センター
- ・期 日：平成18年8月7日～10日、21日～22日
- ・参加者：小中高校教諭200名
- ・内 容

環境学習についての講演・講義、生物調査実習、水質分析実習

研修室等での環境体験学習の実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
小学校	—	6	14	16	25	8	14	8	4	3	10	—	108
	—	362	780	836	729	394	551	405	211	181	524	—	4973
中学校	1	1	1	1	2	2	2	3	1	—	3	—	17
	121	45	26	160	33	54	56	111	48	—	70	—	724
高等学校	1	—	—	3	1	—	1	—	—	—	—	—	6
	45	—	—	83	22	—	37	—	—	—	—	—	187
大 学	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	—	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9
一般団体	2	—	2	6	5	2	5	7	3	—	—	1	33
	59	—	49	117	241	59	165	123	64	—	—	77	954
合 計	4	8	17	26	33	12	22	18	8	3	13	1	165
	225	416	855	1196	1025	507	809	639	323	181	594	77	6847

※上段の数字(太字)は団体数, 下段は人数

(2) 霞ヶ浦環境学習等推進事業

霞ヶ浦の水質浄化には、地域住民の協力と自主的浄化活動が不可欠であるため、県民を対象にした広報啓発事業の一環として霞ヶ浦自然観察会、霞ヶ浦野外講座、霞ヶ浦ミニ講座、霞ヶ浦写生会を実施した。

ア 霞ヶ浦自然観察会

霞ヶ浦の自然生態の観察・探索を通じて学習することにより、水に対する親しみを養い、霞ヶ浦への理解と水質浄化の必要性の再認識を図るため次のとおり実施した。

開催日	テーマ	内容	実施場所	参加者
平成18年 4月22日(土) 6月17日(土) 8月19日(土)	魚類観察及び 水質調査	定点観測地点における魚の採取、分類。また漁場における水質測定の実施	霞ヶ浦湖岸	13名 5名 24名
4月23日(日)	フナの産卵観察	水路や蓮田等で採取したフナの解剖の実施及びフナの産卵についての学習（(社)霞ヶ浦市民協会 沼澤 篤氏）	霞ヶ浦湖岸	21名
7月15日(土)	夏の昆虫観察	湖岸での昆虫採集・観察及び昆虫の生態等についての講義（県環境アドバイザー 廣瀬 誠氏）	霞ヶ浦湖岸	40名
10月21日(土)	投網体験	投網による魚の採取及び分類、観察	霞ヶ浦湖岸	2名
12月16日(土)	フナの解剖	フナの採取及び解剖による生体観察	センター研修室	19名
平成19年 1月20日(土)	冬の野鳥観察	白鳥やユリカモメなど冬の霞ヶ浦における野鳥の生態観察	潮来市・白鳥の里 霞ヶ浦湖岸	23名
2月17日(土)	ワカサギの産卵観察	地元漁協が実施するワカサギの人工採卵・人工授精を観察（土浦第一漁協 根本隆夫氏）	霞ヶ浦湖岸	22名
合 計				169名



ワカサギの産卵観察



冬の野鳥観察

イ 霞ヶ浦野外講座

霞ヶ浦と周辺地域の自然と文化について、現地で観察や見学をし、霞ヶ浦への関心を高め、併せて霞ヶ浦の水質浄化意識の高揚を図るために実施した。

開催日	テーマ	内容	実施場所	参加者
平成18年 4月12日(水)	春の湖岸の植物観察	湖岸において春の植物を観察	土浦市手野町 ～戸崎町	20名
5月10日(水)	春の植物と魚の観察	総合公園湖岸における春の植物及び魚類の観察	霞ヶ浦総合公園	17名
6月14日(水)	春の植物の調査・観察	春の水辺の植物の種類と成長段階の調査・観察	土浦市田村町 ～沖宿町	20名
7月12日(水)	夏の植物の調査・観察	夏の水辺の植物の種類と成長段階の調査・観察	土浦市田村町 ～沖宿町	17名
9月13日(水)	初秋の植物の調査・観察	初秋の水辺の植物の種類と成長段階の調査・観察	土浦市田村町 ～沖宿町	22名
10月15日(日)	潮来市周辺の生物観察	校庭の植物及び池、水路、ビオトープの魚と昆虫の観察	潮来市立牛堀小学校	23名
10月20日(金)	里山の植物と魚の観察	里山における植物と魚類の観察	県畜産試験場周辺(石岡市)	15名
11月 8日(水)	秋の湖岸の植物観察	秋の水辺の植物の種類と成長段階の調査・観察	土浦市田村町 ～沖宿町	18名
12月13日(水)	冬の湖岸植物と常緑樹の森観察	初冬の湖岸の植物と鹿島神宮の森の観察	北浦湖岸・鹿島神宮の森	30名
平成19年 1月10日(水)	冬の植物の調査・観察	冬の水辺の植物の種類と成長段階の調査・観察	かすみがうら市 ～土浦市	18名
合 計				200名



里山の植物観察



鹿島神宮の森観察

ウ 霞ヶ浦ミニ講座

地域住民，自治体，教育関係機関からの要請により，学校や公民館，水辺の学習場所などに講師を派遣し，開催する講座。

期 日	申請団体等	テ ー マ	参加者
平成18年			
5月26日(金)	土浦市立都和中学校	霞ヶ浦と周辺の自然環境	45名
5月31日(水)	土浦市立都和小学校	霞ヶ浦の水質と生き物	100名
6月 9日(金)	小美玉市立玉里中学校	霞ヶ浦の自然環境	26名
6月16日(金)	かすみがうら市立佐賀小学校	水質調査，微生物観察	41名
7月 1日(土)	鹿行生涯学習センター	霞ヶ浦の歴史と魚	9名
7月 5日(水)	土浦市立土浦第二小学校	霞ヶ浦及び桜川・備前川の水質	33名
7月14日(金)	土浦市立土浦第五中学校	霞ヶ浦の水質の現状	160名
8月13日(日)	かすみがうら市立佐賀小学校	投網体験と魚の観察	7名
9月 5日(火)	かすみがうら市立佐賀小学校	魚の解剖	43名
9月23日(土)	鹿行生涯学習センター	霞ヶ浦周辺の植物	18名
10月 1日(日)	稲敷市教育委員会	霞ヶ浦の水質，魚，植物	58名
10月18日(水)	小美玉市立橘小学校	霞ヶ浦の生き物	44名
10月22日(日)	常陸太田市教育委員会	霞ヶ浦の水生物	22名
11月10日(金)	美野里生物の会	霞ヶ浦の植物	10名
11月21日(火)	土浦市立藤沢小学校	霞ヶ浦の水質と浄化への取り組み	33名
11月21日(火)	土浦市立土浦第五中学校	霞ヶ浦の環境変化（水質と生物）	42名
11月23日(木)	美浦村立大谷小学校	水質調査，微生物観察	71名
12月 5日(火)	行方市立行方小学校	霞ヶ浦の魚と植物	17名
12月 8日(金)	牛久市立神谷小学校	水質調査，微生物・植物観察	131名
12月 8日(金)	霞ヶ浦用水管理事務所	霞ヶ浦周辺の植物観察	15名
12月19日(火)	つくば市立吾妻中学校	水質調査	48名
平成19年			
1月16日(木)	牛久市立向台小学校	水質調査，微生物・植物観察	119名
2月 1日(木)	土浦市立新治中学校	霞ヶ浦及び新治地区の水質	30名
2月18日(日)	こどもエコクラブ	霞ヶ浦に生息する魚類	115名
合 計			1,237名



中学校に出向いて



地域の水辺ふれあい活動に出向いて

エ 霞ヶ浦写生会

絵画のテーマを『私の霞ヶ浦』と決め霞ヶ浦に親しんでもらい、霞ヶ浦への理解と水環境の保全や水質浄化の必要性の意識向上を図るため開催した。

なお、提出作品 20 点のうち小学生作品 11 点については、行方市開発公社が主催する「第 12 回霞ヶ浦絵画コンクール」の参加作品とした。また他の作品については、塚原明義先生審査のうえ 2 点を選出しセンター長賞として表彰した。(表彰式：平成 18 年 10 月 1 日)

開催日	テーマ	講師	実施場所	参加者
平成18年 6月 3日(土)	私の霞ヶ浦	塚原 明義氏 日本美術家連盟会員	環境科学センター周辺	41 名
				内作品提出
				20 点



美しい霞ヶ浦の風景に浸って



講師のアドバイスを受けながら

(3) その他

ア 霞ヶ浦入門講座

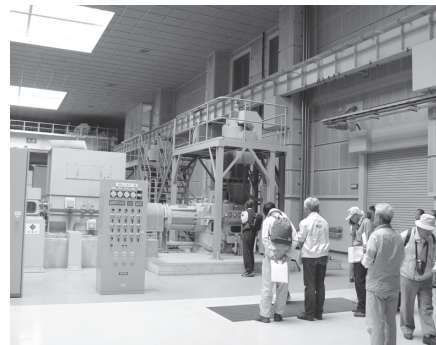
多くの県民に霞ヶ浦に関心を持ってもらい、考え、行動してもらうためには、霞ヶ浦の水利用、生き物はもとより歴史や文化など、その全体像を知ることが重要と考え、講座を開催した。

開催日	テーマ	内容	参加者
平成18年 4月30日(日)	霞ヶ浦の水利用を考える	霞ヶ浦の水を県西地区に送水している霞ヶ浦用水管理所の現地見学会	29 名
6月17日(土)	水のごれを考える	水の汚染・汚濁について、その現象の持つ意味、原因等についての講座 (前田センター長)	37 名
7月11日(日)	微小昆虫と自然環境	微小昆虫であるアザミウマと自然環境の関連についての講座 (元筑波大学教授 芳賀 和夫氏)	25 名
9月14日(土)	霞ヶ浦と古代史	歴史における霞ヶ浦の果たした役割について、当時の豪族達の力関係に及ぼした影響を古代史から学ぶ講座 (筑波大学名誉教授 井上辰雄氏)	61 名
10月14日(土)	霞ヶ浦と首都圏の用水	首都圏に送水し、同時に手賀沼の水質浄化の役目を持つ北千葉導水の現地見学会	30 名
11月11日(土)	霞ヶ浦の水利用	霞ヶ浦用水事業で農業用水として利用されている県西地域での利用状況についての講座 (霞ヶ浦用水管理所職員)	22 名

開催日	テーマ	内容	参加者
平成19年 1月17日(土)	霞ヶ浦導水事業	霞ヶ浦の水利用と浄化対策の一環としての霞ヶ浦導水事業の建設現場見学会(桜機場, 那珂機場)	52名
2月17日(土)	霞ヶ浦の浄化対策	平成19年3月に策定される「霞ヶ浦に係る第5期湖沼水質保全計画」についての講義(県環境対策課)	29名
3月10日(土)	霞ヶ浦の底泥の浚渫	国の浄化対策の一環である底泥の浚渫現場(西の州地区)等の見学会	47名
合 計			332名



講演会「霞ヶ浦と古代史」



北千葉導水事業の見学

2 環境啓発

(1) 水質浄化強調月間事業

水に親しむ機会が多い夏季の期間(7月17日(海の日)から9月1日(霞ヶ浦の日))を「霞ヶ浦水質浄化強調月間」と定め、センター夏まつりの開催、水質浄化標語・ポスター・ジュニアレポートの募集・表彰、夏休みなんでも相談室、霞ヶ浦の日水質浄化キャンペーンの実施などの啓発事業を重点的に実施した。

ア 霞ヶ浦環境科学センター夏まつり 2006 の開催

- ・期日 8月26日(土)
- ・内容 テント出展, ステージイベント, 研究室の一般公開, 環境保全活動紹介コーナー, クイズラリー, ペーパークラフト教室等
- ・参加人数 6,200名



テント出展, ステージイベント



環境保全活動紹介コーナー

- イ 強調月間ポスター・懸垂（横断）幕の作成・掲示
ポスター 1,500 枚，懸垂幕等 12 枚（10 カ所）
- ウ 水質浄化標語・ポスター・ジュニアレポート募集

区分	応募数	入賞数	表彰式
標語	7,560 点	52 点	7 月 29 日
ポスター	1,478 点	86 点	12 月 9 日
ジュニアレポート	180 点	16 点	12 月 9 日



水質浄化ポスター表彰式



水質浄化ポスター最優秀作品
(小学校高学年部門)

- エ 夏休みなんでも相談室の開催
8 月 6 日（日），相談室（昆虫・魚・植物），身近な水を調べてみよう，参加人数 51 人
- オ 霞ヶ浦写真講座の開催
8 月 20 日（日），霞ヶ浦総合公園でのデジタルカメラ撮影講座，参加人数 15 人

(2) 霞ヶ浦水質浄化ふれあい事業

霞ヶ浦を湖上から観察することにより，霞ヶ浦の現状について認識してもらうとともに，霞ヶ浦の水環境にやさしいライフスタイルの確立や水質浄化のための実践活動を促し，定着を図るため「霞ヶ浦湖上実践セミナー」を開催した。

また，「霞ヶ浦水辺ふれあい事業」では，市民参加による実践型の浄化啓発事業として，霞ヶ浦湖畔における水生植物やさかななどのふれあい，人と人との交流を通して，霞ヶ浦を知ることにより，流域住民の水質浄化に対する意識の向上を図った。

・18 年度実績

ア 湖上実践セミナー

- ・期日 平成 18 年 6 月 23 日～12 月 23 日
- ・回数 45 回
- ・参加者 1,182 名
- ・内容 湖上教室，霞ヶ浦環境科学センターでの水質検査，討論会

イ 霞ヶ浦水辺ふれあい事業

期日	区分	内容	開催場所・参加者
7月 2日	水生植物とのふれあい	・水辺の植物観察 ・投網体験, 魚の観察 ・砂鉄遊び	霞ヶ浦環境科学センター及 び川尻川ウェットランド 参加者 92名
7月17日	さかなとのふれあい	・キャスティングゲーム ・ガチャポンつりゲーム ・釣り堀教室	国民宿舎「水郷」前 参加者 313名
2月 3日	人と人とのふれあい	・霞ヶ浦クルーズ, ヨシの観察 ・IH クッキングヒーター体験 ・生活排水対策講座	霞ヶ浦環境科学センター, 土浦港及び高須崎公園 参加者 77名
2月25日	人と人とのふれあい	・湖岸清掃(約3.6トンのゴミを収集)	土浦新港及び霞ヶ浦周辺 参加者 285名



さかなとのふれあい



人と人とのふれあい

(3) 霞ヶ浦「百万人の湖(ミリオンズレイク)」推進事業

ア 流域連携促進事業

霞ヶ浦に流入する河川の上流から下流までお互いに連携して、水質浄化に取り組めるよう住民と行政等が一体となった浄化運動に、霞ヶ浦問題協議会(霞ヶ浦流域21市町村で構成)と県等が連携して取り組んだ。

①霞ヶ浦流入河川水質一斉調査

小中学生をはじめ家庭排水浄化推進協議会、水質監視員など、住民参加による霞ヶ浦流入河川水質一斉調査(10月28日を基準日)を21市町村において実施。約320の調査ポイントを延べ390人の参加を得て行った。



②各探検隊活動の実施

巴川探検隊連絡会議（13年度設立）、桜川探検隊連絡会議（14年度設立）、恋瀬川探検隊連絡会議（15年度設立）、小野川探検隊連絡会議（16年度設立）が、それぞれの地域で子供から大人まで参加して、自然観察会や水質調査等を実施し、身近な水環境を体験した。

探検隊名	期日	内容	開催場所・参加者
巴川探検隊	平成18年 7月 8日(土)	霞ヶ浦浚渫事業見学, レンコンの観察, 霞ヶ浦のお魚探検 ※ 恋瀬川探検隊と合同	小美玉市玉里文化センター 周辺 参加者 120名
	8月25日(土)	霞ヶ浦ふれあいランド見学, 湖上実践セミナー	土浦市, 行方市 参加者 31名
	9月 7日(木)	湖上実践セミナー	土浦市 参加者 26名
	9月30日(土)	水質調査, 植物と魚の話, 小川の民話(紙芝居)	小美玉市立上吉影小学校など 参加者 95名
	11月18日(土)	分水嶺等についての学習	笠間市愛宕山 参加者 19名
	11月25日(土)	植物観察等	笠間市愛宕山 参加者 32名
桜川探検隊	6月10日(土)	鏡ヶ池周辺の物語と動植物, 櫻川磯部稲村神社の歴史と 神社付近の植物, 魚捕り・川 遊び等	桜川市岩瀬中央公民館など 参加者 130名
	9月 9日(土) ～10日(日)	かすみがうらキャンピング スクール参加(ウォークラ リー, 親子セミナー, 霞ヶ浦 クルーズ)	霞ヶ浦環境科学センター 参加者 84名
	10月21日(土)	きこり体験, 植物観察, 木工 細工, 霞ヶ浦の水と植物教室	霞ヶ浦環境科学センター, どんぐり山 参加者 100名
恋瀬川探検隊	7月 8日(土)	霞ヶ浦浚渫事業見学, レンコンの観察, 霞ヶ浦のお魚探検 ※ 巴川探検隊と合同	小美玉市玉里文化センター 周辺 参加者 120名
	8月 5日(土)	ハイキング(森林, 砂防ダム, 水源, 金山)	かすみがうら市雪入ネイ チャーセンター等 参加者 43名
	11月1日(水)	霞ヶ浦流入河川水質調査参 加	石岡市立恋瀬小学校 参加者 42名
	11月11日(土)	施設見学(郷土資料館, 水族 館, 用水機場等), 野鳥観察	かすみがうら市郷土資料館 周辺 参加者 96名
小野川探検隊	7月22日(土)	動植物観察, 水質調査, 魚捕 り体験	牛久自然観察の森 参加者 75名
	10月15日(日)	湖岸で植物及び野鳥観察, 魚 捕り体験(投網), 水質検査	霞ヶ浦環境科学センター 周辺湖岸 参加者 52名



桜川探検隊



小野川探検隊

③ 「霞ヶ浦環境フォーラム」の開催

昭和50年代前後の霞ヶ浦の姿や住民が霞ヶ浦に関わってきた様子などの写真をとおして、さらには江戸時代の環境リサイクルを例に「もったいない」の意味を考えながら、水質浄化意識の高揚を図った。

- ・期 日：平成19年3月1日（木） ・場所：土浦市民会館大ホール
- ・内 容：環境落語，写真パネルトーク，霞ヶ浦の湖水浴場の写真展示
- ・参加者：流域住民及び市民団体，市町村職員等，約500名が参加
- ・主 催：茨城県霞ヶ浦環境科学センター



環境落語



写真パネルトーク

イ 水質浄化運動促進事業

霞ヶ浦問題協議会が実施する水質浄化運動に対して補助金を交付し、霞ヶ浦流域住民の水質浄化意識の高揚を図り、実践活動に結びつけた。

- ①霞ヶ浦水質浄化啓発：「霞ヶ浦の日」（9月1日）の街頭キャンペーンや産業祭等でチラシやポケットティッシュ等を配布し、水質浄化の啓発活動に取り組んだ。
- ②家庭排水対策の推進：家庭からの食用残廃油の回収等に取り組んだ。
実施市町村：8市町村 回収量：約10,800㍓
- ③霞ヶ浦地域清掃事業：8月と3月に流域内市町村で道路側溝や河川敷等の清掃を実施した。
参加人員：延べ約151,600人 ゴミ集積量：約313㍓



街頭キャンペーン



霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦（3月）

（4）ミリオンズレイク調査研究事業

ア 研究事業調査研究委員会の開催

センターが実施するミリオンズレイク調査研究事業について、大学や行政等の有識者で構成する委員会を開催し、調査方針や手法の企画や研究成果の分析・評価を行った。

実施日：平成 19 年 1 月 19 日（金）

議 題：ミリオンズレイク研究事業の進捗状況と事業報告書について

イ ミリオンズレイク研究事業の実施

霞ヶ浦流域住民の生活や文化、社会組織等の変遷を社会科学的に調査研究することにより霞ヶ浦流域の特性を体系的に把握し、水質浄化に係る効果的な実践プログラム等の策定に資する目的で調査研究を実施した。

なお、調査研究業務は早稲田大学人間総合研究センターに委託した。その内容については、V-2 調査研究事業の業務報告の中に掲載した。